

労働祭の準備 注連之助作

一 此の世の嘗も祭祭も  
われ等が汗の末になる  
われ等が手をば置く時は  
世界も闇となりぬべし  
汗の値ひの貴さを  
いざ遊民に示さばや。

二 國と國とに隔つれど  
賃銀奴隷の屈辱に  
悲憤は同じ労働者  
國の境を今日越えて  
團結力を試すべく  
堅き握手を交すかな。

三 史を按すればあこ茲に  
血を以て染めし三十年  
今日メーデーの祝祭に  
金盞酒はあらざれど  
乾杯のるゝ喊の聲  
未來は我等のものなるぞ。

メーデーの祝 (第一高松)

一 あゝメーデーよ、メーデーよ  
飢饉窮乏の恐怖なき  
自治労働の新社會  
建設すべき我々の  
志氣を天下に示すべき  
一年一度の祝祭よ。

二 あゝメーデーよ、メーデーよ  
奪ひ去られし人類の  
正義と自由を萬民に  
恢復すべき團結の  
威力を世界に示すべき  
一年一度の祝祭よ。

三 あゝメーデーよ、メーデーよ  
地球をあげて其通の  
プロレタリアの祝祭よ  
歡び語り親愛の  
労働勝利の喊の聲  
大地轟け天も呼べ。

参加労働團體

- 商船同志會
- 日本海員組合
- 海員協會
- 郵司同友會
- 日本労働  
總同盟 灘聯合會
- 同 神戸聯合會

注意事項

- 一、集合時刻に遅れないこと
- 二、服装は茶葉、作業服等を用ひ  
輕装なること
- 三、酒を呑んで来ないこと
- 四、棍棒、ステッキ、其他兇器を  
携へないこと
- 五、勝手に隊伍を離れ又は驅歩し  
ないこと
- 六、歌は音頭取に従て歌ひ、各自  
勝手に歌はぬこと